

	【モーニング】	【メイン】 番匠義彰：松竹娯楽映画のマエストロ	【レイト】	
2月	20[日]-22[火] 10:30-12:00 驟雨 (90分)	12:30-14:06 (96分) 抱かれた花嫁 14:30-16:19 (109分) オンボロ人生 16:50-18:25 (95分) 花嫁の抵抗 18:50-20:26 (96分) 抱かれた花嫁	20:50-22:28 北陸代理戦争 (98分) ※2.26[土]のみ20:30～	
	23[水]-26[土]	12:25-14:14 (109分) オンボロ人生 14:35-16:10 (95分) 花嫁の抵抗 16:35-18:10 (95分) 橋 18:35-20:07 (92分) 空かける花嫁		
	27[日]-1[火] 10:30-12:16 最後の脱走 (106分)	13:00-14:35 (95分) 橋 15:00-16:32 (92分) 空かける花嫁 17:00-18:35 (95分) 新家庭問答 19:00-20:42 (102分) 三羽鳥三代記	2.27[日]-3.11[金] レイトショー休映	
3月	2[水]-5[土] 10:30-12:14 路傍の石 (104分)	13:00-14:35 (95分) 新家庭問答 13:00-14:26 (86分) 恋とのれん 13:00-14:29 (89分) ふりむいた花嫁	15:00-16:42 (102分) 三羽鳥三代記 15:00-16:35 (95分) 新家庭問答 15:00-16:28 (88分) 浮気のすすめ 女の裏窓	17:10-18:36 (86分) 恋とのれん 17:00-18:38 (98分) 素晴らしき十九才 17:00-18:30 (90分) 渦
	6[日]-8[火]	13:00-14:26 (86分) 恋とのれん	15:00-16:35 (95分) 新家庭問答	17:00-18:38 (98分) 素晴らしき十九才
	9[水]-12[土]	13:00-14:29 (89分) ふりむいた花嫁	15:00-16:28 (88分) 浮気のすすめ 女の裏窓	17:00-18:30 (90分) 渦
	13[日]-15[火] 10:30-12:32 娘・妻・母 (122分)	13:00-14:30 (90分) 渦 13:00-14:30 (90分) 三人娘乾杯!	15:00-16:23 (83分) のれんと花嫁 15:00-16:24 (84分) さまざまの夜	17:00-18:30 (90分) 三人娘乾杯! 17:00-18:38 (98分) 花の咲く家
	16[水]-19[土]	13:00-14:30 (90分) 三人娘乾杯!	15:00-16:24 (84分) さまざまの夜	17:00-18:38 (98分) 花の咲く家
	20[日]-22[火] 10:30-12:26 ふんどし医者 (116分)	13:00-14:38 (98分) 花の咲く家 13:00-14:23 (83分) はだしの花嫁	15:00-16:26 (86分) クレージーの花嫁と七人の仲間 15:00-16:25 (85分) 太陽を抱く女	17:00-18:23 (83分) はだしの花嫁 17:00-18:27 (87分) 泣いて笑った花嫁
	23[水]-26[土]	13:00-14:23 (83分) はだしの花嫁	15:00-16:25 (85分) 太陽を抱く女	17:00-18:27 (87分) 泣いて笑った花嫁
27[日]-29[火] 10:30-12:06 慕情の人 (96分)	13:00-14:27 (87分) 泣いて笑った花嫁 12:30-14:03 (93分) 見上げてごらん夜の星を	15:00-16:21 (81分) ウナ・セラ・ディ東京 14:30-15:51 (81分) 明日の夢があふれてる	17:00-18:21 (81分) 明日の夢があふれてる 17:10-18:31 (81分) ウナ・セラ・ディ東京	
4月	30[水]-2[土]	12:30-14:03 (93分) 見上げてごらん夜の星を	19:00-20:28 (88分) 浮気のすすめ 女の裏窓 19:00-20:26 (86分) クレージーの花嫁と七人の仲間 19:00-20:21 (81分) 明日の夢があふれてる 19:00-20:25 (85分) 太陽を抱く女 19:00-20:33 (93分) 見上げてごらん夜の星を	

※トークイベントの決定等、上映時間が変更になる場合がございます。何卒ご了承ください。

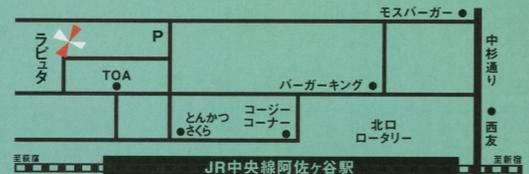
トークイベント
4月2日(土)
 14:30 『明日の夢があふれてる』上映前
ゲスト：鰐淵晴子さん
聞き手：佐藤利明さん(娯楽映画研究家)
 ※料金：1,600円均一
 ※招待券はご利用いただけません。

書籍案内
佐藤利明の娯楽映画研究所 第一巻
「番匠義彰 映画大全～娯楽映画のマエストロ～」
佐藤利明著
 (Amazon Kindle版1,980円・ペーパーバック版2,640円・Amazonで発売中)
 番匠作品の魅力を分析、映画全38作解説など充実の272ページ。表紙イラスト・近藤こうじ。



【当日】 一般…1,300円 シニア・学生…1,100円
 会員…900円
 水曜サービスデー…1,100円均一

●各回定員入れ替え制 ●午前10時より当日の全回分の整理番号付き入場券を発売します。定員48名になり次第、締め切らせていただきます。●混雑状況により、販売開始時刻を早める場合がございます。●上映開始後10分を過ぎてのご入場はお断りさせていただきます。●作品により画像、音声が必要しも良好でない場合がございます。あらかじめご了承ください。



ラピュタ阿佐ヶ谷 TEL:03-3336-5440
<http://www.laputa-jp.com/>
 JR中央線阿佐ヶ谷駅北口徒歩2分
 東京都杉並区阿佐谷北2丁目12-21

松竹娯楽映画のマエストロ



誕生100年記念

番匠義彰

抱かれた花嫁 / オンボロ人生 / 花嫁の抵抗 / 橋 / 空かける花嫁 / 新家庭問答 / 三羽鳥三代記 / 恋とのれん / 素晴らしき十九才 / ふりむいた花嫁 / 浮気のすすめ 女の裏窓 / 渦 / のれんと花嫁 / 三人娘乾杯! / さまざまの夜 / 花の咲く家 / クレージーの花嫁と七人の仲間 / はだしの花嫁 / 太陽を抱く女 / 泣いて笑った花嫁 / 明日の夢があふれてる / ウナ・セラ・ディ東京 / 見上げてごらん夜の星を

2022
2.20 [SUN]
4.2 [SAT]
 ラピュタ阿佐ヶ谷

生誕100年記念 番匠義彰 松竹娯楽映画の マエストロ

2022
2.20(日)・4.2(土)

2022年、生誕100年を迎える番匠義彰監督（1922～92年）、55年に『かりそめの唇 前後篇』でデビューを果たし、エース監督として日本映画黄金時代を駆け抜けた。65年『ウナ・セラ・ディ東京』を最後にテレビ映画へ転身。わずか10年間に38作を残した。そのいずれもクオリティは高く、娯楽映画としてもめっぽう面白い作品ばかり。有馬稲子、小山明子、倍賞千恵子、鰐淵晴子らヒロインにした「花嫁シリーズ」は、ハイテンポ・ハイテンション・ハイセンス、ハリウッド喜劇のようなモダンなコメディとなった。今回は番匠によるシリーズ8作を一季上映。

メロドラマ、音楽映画、文芸作、青春映画どんなジャンルも、観客を飽きさせない「番匠スタイル」が貫かれている。一目瞭然、百聞は一見に如かず。松竹娯楽映画のマエストロ・番匠義彰の世界をご堪能あれ!

——佐藤利明（娯楽映画研究者）

抱かれた花嫁

2.20(日) - 22(火)

1957年 (S32) / 松竹大船 / カラー / 96分



©1957 松竹株式会社

■脚本：椎名利夫、光畑碩郎 / 撮影：生方敏夫 / 美術：浜田辰雄 / 音楽：牧野由多可 ■出演：有馬稲子、高橋貞二、高千穂ひづる、大木実、田浦正巳、望月優子

松竹グランドスコープによる「花嫁シリーズ」第一作。浅草の老舗寿司屋の看板娘・有馬稲子と母・望月優子、二世代の恋をめぐる騒動。隅田川風景、懐かしの浅草オペラなどの風俗描写も楽しく、モダンでハイテンションの番匠コメディが本作で確立。

オンボロ人生

2.20(日) - 26(土)

1958年 (S33) / 松竹大船 / カラー / 109分



©1958 松竹株式会社

■原作：加藤芳郎 / 脚本：沢村勉、富田義朗 / 撮影：西川亨 / 美術：芳野尹孝 / 音楽：牧野由多可 ■出演：佐田啓二、宮城まり子、益田喜頓、片山明彦、杉田弘子

加藤芳郎の漫画を原作に、新宿を舞台に青空生活を満喫する自由人たちのユーモラスな行状を描く。東宝ミュージカルのスタア・宮城まり子とウエスタン歌手・小坂一也の歌もふんだんに盛り込んだ総天然色ファンタジー。浜口庫之助が意外な役で登場!

花嫁の抵抗

2.20(日) - 26(土)

1958年 (S33) / 松竹大船 / 白黒 / 95分



©1958 松竹株式会社

■原作・脚本：池田忠雄 / 脚本：富田義朗 / 撮影：森田俊保 / 美術：平高主計 / 音楽：牧野由多可 ■出演：小山明子、田村高廣、桑野みゆき、有沢正子、清川虹子

結婚相談所の娘・小山明子と、頼りない魚類学者の卵・田村高廣は果たしてゴールインできるのか? 母・清川虹子が勝手に決めた縁談や芸者・有沢正子の横恋慕など、次々とハードルが現れ、事態はややこしいことに。番匠の「花嫁シリーズ」第二作。

橋

2.23(水) - 3.1(火)

1959年 (S34) / 松竹大船 / カラー / 95分



©1959 松竹株式会社

■原作：大佛次郎 / 脚本：柳井隆雄 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：岡田茉莉子、大木実、石濱朗、渡辺文雄、水戸光子、笠智衆

元海軍の父・笠智衆の頑固さ、父を慕う次女・岡田茉莉子の優しさ、彼女を愛する青年・石濱朗の善良さ。運命の皮肉と人が人を想う温かさに溢れたハートウォーミングな佳作。築地界隈の「橋づくし」、隅田川を行く水上バス。東京風景も堪能できる。

空かける花嫁

2.23(水) - 3.1(火)

1959年 (S34) / 松竹大船 / カラー / 92分



©1959 松竹株式会社

■原作：藤沢桓夫 / 脚本：笠原良三 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：有馬稲子、高橋貞二、小山明子、高野真二、志村喬、沢村貞子

日本橋大伝馬町の老舗織機屋の孫娘・有馬稲子と頑固一徹の祖父・志村喬の世代間の対立と融和をハイテンポで描く傑作コメディ。桂小金治、浪花千栄子などのベテラン喜劇人の賑やかな共演も楽しい。原作は松竹新喜劇の「花嫁シリーズ」第三作。

新家庭問答 NEW

2.27(日) - 3.8(火)

1958年 (S33) / 松竹大船 / 白黒 / 95分



©1958 松竹株式会社

■原作：中野実 / 脚本：斎藤良輔 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：佐野周二、淡島千景、高千穂ひづる、大木実、九条あき子

倦怠期を迎えた医師・佐野周二と文化人・淡島千景の夫婦。佐野が愛人・高千穂ひづるを囲っているアパートを妹・九条あき子が、ヒッチコックの「裏窓」よろしく覗き見たことから狂騒曲が始まる。様々な人物が入り乱れてのスクリーンボール・コメディの快作。

三羽烏三代記

2.27(日) - 3.5(土)

1959年 (S34) / 松竹大船 / カラー / 102分



©1959 松竹株式会社

■脚本：椎名利夫、富田義朗 / 撮影：生方敏夫 / 美術：熊谷正雄 / 音楽：牧野由多可 ■出演：高橋貞二、佐田啓二、大木実、上原謙、佐野周二、佐分利信

三世代の三羽烏と三世代のヒロイン、九組のスタアによる恋と思惑が錯綜する賑やかな「松竹映画3,000本記念」大作。浅草の煎餅屋を舞台に、謎めいた家出娘・桑野みゆきをめぐって私立探偵や新聞記者たちが右往左往。微笑と爆笑の傑作コメディ。

恋とのれん

3.2(水) - 8(火)

1961年 (S36) / 松竹大船 / カラー / 86分



©1961 松竹株式会社

■脚本：柳沢類寿、菅野昭彦 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：桑野みゆき、淡島千景、山下洵一郎、小坂一也、佐野周二、伴淳三郎

湯島天神下の老舗料理旅館の「のれん」を守る若女将・桑野みゆき、近代的なホテルに改造して団体客を受け入れようと計画する母・淡島千景。二つの世代の対立と融和、そして恋を、モダンなタッチで描く「花嫁シリーズ」のバリエーション。

素晴らしき十九才

3.2(水) - 8(火)

1959年 (S34) / 松竹大船 / カラー / 98分



©1959 松竹株式会社

■脚本：笠原良三 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可、広瀬健次郎 ■出演：津川雅彦、睡蓮子、小坂一也、岡田茉莉子、渡辺文雄、三井弘次

番匠喜劇の面白さが凝縮された青春音楽コメディ。松竹伝統の「若旦那もの」をベースに、学生バンド「シックスロピンス」を率いる津川雅彦と父・三井弘次の世代間の対立をユーモラスに描く。中村八大、ザ・ピーナッツなど豪華音楽ゲストも見逃せない。

ふりむいた花嫁

3.6(日) - 12(土)

1961年 (S36) / 松竹大船 / カラー / 89分



©1961 松竹株式会社

■脚本：笠原良三 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：伴淳三郎、倍賞千恵子、山本豊三、淡島千景、三井弘次、小坂一也、桂小金治

浅草の老舗どぜう屋を舞台に看板娘・倍賞千恵子と、テレビ俳優を目指して家を出た兄・小坂一也、男やもめの父・伴淳三郎。様々な人物が織りなすハイテンポの快作コメディ。「大学の若大将」の笠原良三脚本による快調「花嫁シリーズ」第四作。

浮気のすすめ 女の裏窓

3.9(水) - 15(火)

1960年 (S35) / 松竹大船 / カラー / 88分



©1960 松竹株式会社

■原作：吉行淳之介 / 脚本：椎名利夫 / 撮影：太田喜晴 / 美術：川村芳久 / 音楽：牧野由多可 ■出演：伴淳三郎、山下洵一郎、遊戯三智子、若下志麻、高峰三枝子

吉行淳之介のエンセイスを原作に「愛人バンク」をテーマにした風俗喜劇。男やもめの伴淳が、高峰三枝子や若下志麻になぜかモーションをかけられる。昭和35年の風俗スケッチも楽しく番匠のモダンな感覚と伴淳のローカリズムがベストマッチ。

渦

3.9(水) - 15(火)

1961年 (S36) / 松竹大船 / 白黒 / 90分



©1961 松竹株式会社

■原作：井上靖 / 脚本：笠原良三、富田義朗 / 撮影：生方敏夫 / 美術：浜田辰雄 / 音楽：牧野由多可 ■出演：岡田茉莉子、佐田啓二、若下志麻、石川竜二、佐分利信

井上靖原作の朝日新聞連載小説を映画化。佐田啓二と岡田茉莉子の倦怠期の夫婦に、美しき若下志麻が立てるさざなみと、三角関係の行方。佐田は洋画配給会社を経営、ヨーロッパのアート系作品を買い付けている。いわば昭和35年のトレンドドラマ。

のれんと花嫁

3.9(水) - 15(火)

1961年 (S36) / 松竹大船 / カラー / 83分



©1961 松竹株式会社

■脚本：柳沢類寿、菅野昭彦 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：倍賞千恵子、津川雅彦、小坂一也、山本豊三、伴淳三郎、佐野周二

深川木場の材木問屋の長女・倍賞千恵子と、長崎の老舗カステラ屋の御曹司・津川雅彦。倍賞の父・佐野周二と麴町のカステラ屋の主人・月丘夢路。二世代の「恋とのれん」をめぐるハイスピード・コメディ。「花嫁シリーズ」第五作。

三人娘乾杯!

3.13(日) - 19(土)

1962年 (S37) / 松竹大船 / カラー / 90分



©1962 松竹株式会社

■脚本：富田義朗、菅野昭彦 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：鰐淵晴子、若下志麻、倍賞千恵子、津川雅彦、川津祐介、山本豊三

鰐淵晴子・若下志麻・倍賞千恵子の松竹三人娘によるキュートな「花嫁シリーズ」のバリエーション。舞台はお茶の水・湯島・上野界隈。下町の濃密な人間関係に、一流商社の専務・津川雅彦が加わって、恋のさやあてが繰り広げられる。

さまさまの夜

3.16(水) - 22(火)

1964年 (S39) / 松竹大船 / カラー / 84分



©1964 松竹株式会社

■原作：菊村到 / 脚本：三村晴彦 / 撮影：太田喜晴 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：北林早苗、勝呂誉、津川雅彦、三ツ矢歌子、南田洋子、山形勲

菊村到の原作を三村晴彦が脚色。ヒロイン・北林早苗は、婚約者・勝呂誉に身体を求められても拒み続けている。父・山形勲が三ツ矢歌子を愛人しているのが不潔で許せない。永すぎた春の恋人たちが結婚前に感う「愛とセックス」をテーマにした異色作。

花の咲く家

3.16(水) - 22(火)

1963年 (S38) / 松竹大船 / カラー / 98分



©1963 松竹株式会社

■原作：大佛次郎 / 脚本：柳井隆雄、石田守良、今井金次郎 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：佐田啓二、岡田茉莉子、若下志麻、山形聰

独善的な夫・渡辺文雄に嫌気が差した妻・岡田茉莉子が、インドネシア・バリ島で出会った独身の医師・佐田啓二と恋に落ち、離婚を真剣に考える。大佛次郎の「サンデー毎日」連載小説を原作に、インドネシアロケを敢行して堂々たる風格で映画化。

クレージーの花嫁と七人の仲間 (改題「乱気流野郎」)

3.16(水) - 22(火)

1962年 (S37) / 松竹大船 / カラー / 86分



©1962 松竹株式会社

■脚本：富田義朗、芦沢俊郎、菅野昭彦 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可、宮川泰 ■出演：ハナ肇、植木等、高千穂ひづる、倍賞千恵子

空前の「スーダラ節」ブームのなか、倍賞千恵子とクレージーキャッツを組み合わせた音楽コメディの快作。ザ・ピーナッツが「ふりむかないで」、植木等・谷啓・ハナ肇が「五万節」を歌う。夢のパラエティ映画! 「花嫁シリーズ」第六作。

はだしの花嫁

3.20(日) - 26(土)

1962年 (S37) / 松竹大船 / カラー / 83分



©1962 松竹株式会社

■脚本：菅野昭彦 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：鰐淵晴子、倍賞千恵子、寺島達夫、山本豊三、早川保、佐野周二、月丘夢路

鰐淵晴子と倍賞千恵子のダブル・ヒロインによる華やか明朗喜劇。雑誌編集者・鰐淵が、作家・南原宏治の新連載取材で乗った瀬戸内航路の船で、父・佐野周二と神戸の山本・月丘夢路と鉢合わせしてしまう。「花嫁シリーズ」第七作。

太陽を抱く女

3.23(水) - 29(火)

1964年 (S39) / 松竹大船 / カラー / 85分



©1964 松竹株式会社

■脚本：富田義朗 / 撮影：長岡博之 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：真理明美、三ツ矢歌子、清水まゆみ、久保菜穂子、山本豊三、佐野周二

「モンローのような女」でセンセーションを巻き起こした真理明美をお手伝いさん役にした大家族コメディ。明るくて聡明なヒロインが、様々な屈託を抱えている佐野周二の一家に爽やかな風を運ぶ。番匠コメディの集大成のような快作。

泣いて笑った花嫁

3.23(水) - 29(火)

1962年 (S37) / 松竹大船 / カラー / 87分



©1962 松竹株式会社

■脚本：菅野昭彦、山根優一郎 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：鰐淵晴子、倍賞千恵子、吉田輝雄、佐野周二、高峰三枝子、桂小金治

鰐淵晴子と倍賞千恵子による、東京と京都を舞台にしたノンストップ人情コメディ。東の桂小金治、西の藤山寛美・芦屋雁之助の東西喜劇人の競演。SKDの踊り子・倍賞の華やかなステージ。見どころ、笑いどころ満載の「花嫁シリーズ」第八作。

明日の夢があふれてる NEW

3.23(水) - 4.2(土)

1964年 (S39) / 松竹大船 / カラー / 81分



©1964 松竹株式会社

■脚本：菅野昭彦、小林久三 / 撮影：厚田雄春 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：牧野由多可 ■出演：鰐淵晴子、勝呂誉、三田明、三上真一郎、益田喜頓、佐野周二

浅草の老舗つばら屋を舞台に、元気一杯の若女将・鰐淵晴子と父、下町の人々が織りなす騒動を描く、賑やかな人情コメディ。三田明の青春歌謡をフィーチャーしながら、新旧世代の対立と融和を明るく笑い描いた、もう一つの「花嫁シリーズ」。

ウナ・セラ・ディ東京

3.27(日) - 4.2(土)

1965年 (S40) / 松竹大船 / カラー / 81分



©1965 松竹株式会社

■脚本：山根優一郎 / 撮影：川又昂 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：宮川泰、牧野由多可 ■出演：鰐淵晴子、園井啓介、待田京介、久保菜穂子、山形勲、吉田裕一

番匠義彰と鰐淵晴子の松竹での最後の作品となったメロドラマの佳作。ザ・ピーナッツのヒット曲をフィーチャーして屈託を抱えた商社マン・園井啓介とBG・鰐淵の切ない恋が描かれる。松本英彦カルテットの演奏、昭和40年の「さっぽろ雪まつり」が楽しめる。

見上げてごらん夜の星を

3.30(水) - 4.2(土)

1963年 (S38) / 松竹大船 / カラー / 93分



©1963 松竹株式会社

■原作：永六輔 / 脚本：石岡綱豪 / 撮影：生方敏夫 / 美術：逆井清一郎 / 音楽：いずみたく ■出演：坂本九、榊ひろみ、山本豊三、中村賀津雄、菅原文次、伴淳三郎

永六輔作・いずみたく音楽による同名音楽劇の映画化。荒川区・光の球場「東京スタジアム」に隣接している高校。定時制の坂本九と昼間部の榊ひろみが文通で心を通わせる。厳しい現実立ち向かう若者たちの日々を描く、坂本九の歌もタップリ。